

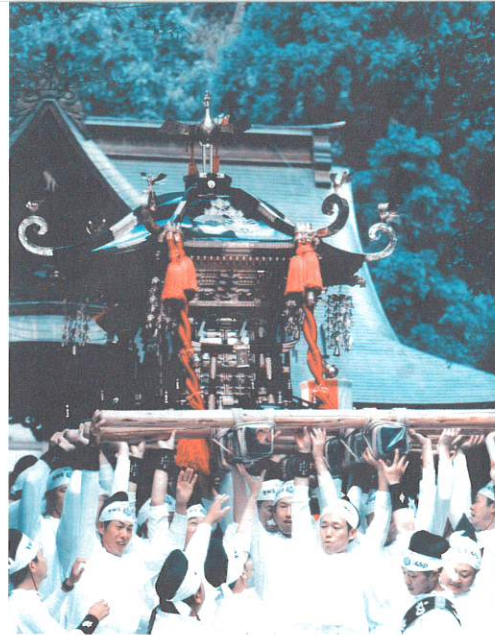
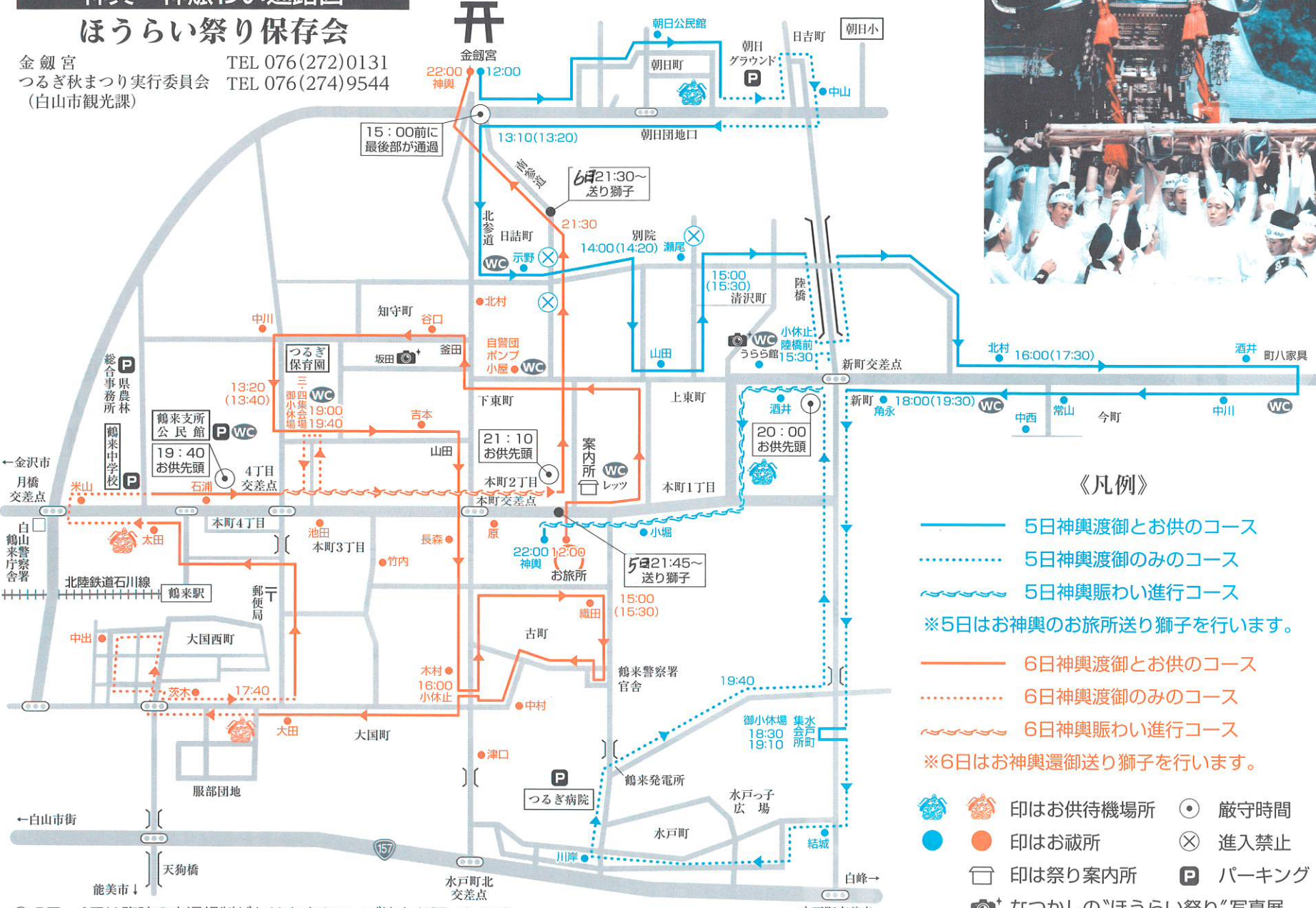
令和元年 ほうらい祭り

神輿・神賑わい巡路図

ほうらい祭り保存会

金劔宮 TEL 076(272)0131
つるぎまつり実行委員会 TEL 076(274)9544
(白山市観光課)

開



白山市指定無形民俗文化財

ほうらい祭り

名物造り物・鶴来獅子

令和元年10月5日(土)6日(日)
正午〜午後10時

石川県白山市

《凡例》

- 5日神輿渡御とお供のコース
- ⋯ 5日神輿渡御のみのコース
- 〰 5日神輿賑わい進行コース
- ※5日はお神輿のお旅所送り獅子を行います。
- 6日神輿渡御とお供のコース
- ⋯ 6日神輿渡御のみのコース
- 〰 6日神輿賑わい進行コース
- ※6日はお神輿還御送り獅子を行います。
- 🏯 印はお供待機場所
- 🚫 印はお祓所
- 🏠 印は祭り案内所
- 📷+ 印はなつかしの“ほうらい祭り”写真展
- ⊙ 厳守時間
- ⊗ 進入禁止
- 🅐 パーキング

◎ 5日・6日は臨時の交通規制がありますので、ご協力お願いします。

「鶴来の獅子舞」

「ほうらい祭り」と 造り物」

加賀獅子は、天正11年(1583年)、加賀藩祖・前田利家公が金沢城に入府の際、長い戦乱から世の平穏と藩政の安泰を願う民衆によって、歓迎の獅子舞が演じられて以来、代々保護され奨励されてきました。

その後、藩政末期の世情を反映し、芸能である獅子舞は、武術鍛練のカムフラージュに用いられていたといわれています。そして一説によれば、幕府の目をばばかり、武芸の修練の場として山狭の聖地「劔(旧鶴来町)」が選ばれたとあります。現在、鶴来には日本一大きい獅子頭が獅子ワールド館にあり、町内にも、江戸時代に名を馳せた工匠らの作品が残されています。鶴来の獅子舞は、金劔宮の「神輿振り」とともに「樺振り」と呼ばれています。



今から800年あまり昔の治承元年(1177年)、加賀の国司・近藤師高の弟師経が、僧兵達の入る浴槽で自分の馬を洗ったことに端を発し、かねてよりこの兄弟の悪政に不満を持っていた僧兵達は、この時とばかり近藤兄弟を討つしようと神輿をかつぎ、比叡山の延暦寺まで追いかけてきました。

朝廷の鎮圧により、三社の僧兵達はやむなく神輿を残して引き揚げることにしたのですが、金劔宮の神輿だけは無事帰還できました。後に、金劔宮の秋季祭になると、歴史の古い伝統を受け継いだ神輿をかつぎ、町内を巡行する習わしとなりました。その神輿の修祓(禊払)役が獅子舞で、共奉(太刀持ち)役が造り物です。造り物は、背丈がメートルもある人形(多くは武将)で、収穫された五穀野菜等をあしらってあります。それらは、その年の豊作を感謝し、来る年の無事を祈る意味がこめられています。



「横町うらら館」で、ちよっとひと休み

10月5日(土) 午前10時～午後8時 ※ふるまい料理は同日とも午後1時から、無くなり次第終了です。
10月6日(日) 午前10時～午後6時

ほうらい祭りを堪能していただくために、無料休憩所「横町うらら館」を開放しています。地元特産品の販売やお祭り料理のふるまいを行っておりますので、どうぞ座敷に上がってひと休みしてください。

ほうらい祭り 写真コンテスト

- 締切り
10月28日(月)
- 提出
鶴来商工会
〒920-2128
白山郡鶴来町東町カ26番地
☎076-273-2271
- 賞
特選1点(賞金2万円)と抽
入選5点(賞金1万円)
佳作10点(賞金3千円)
- 題材
ほうらい祭り全般
- サイズ
A4(1つ切)
- ポイント切に限る
- その他
応募は一人5枚以内
但し作品は返却いたしません
著作権は鶴来商工会に属
します。
- 主催
鶴来商工会
- 協賛
石川県カメラ商組合
- 応募方法
鶴来商工会(総務)ラジカール
取扱店(頭取)及び鶴来商工会
ホームページ内「ほうらい祭
り写真コンテスト」募集要項
にて専用応募券が提示され
ていますので、作品の裏面
に貼付し提出願います。
- 来年のほうらい祭りの
ポスターに使用されること
があります。

なつかしの “ほうらい祭り”写真展

日 時: 10月5日(土)・6日(日)
正午～午後10時

内 容: ほうらい祭りの懐かしい写真を
鶴来地区2ヶ所に展示します

協 力: 鶴来ふるさと歴史研究会

地図(表面)の印の場所で
展示しています。

ほうらい祭り

名物造り物・鶴来獅子

白山市指定無形民俗文化財

石川県白山市

令和元年10月5日(土)6日(日)正午～午後10時